

千葉市美術館「CCMA コレクション いま／むかし うらがわ」を開催します ～子どもから大人まで楽しめる、夏休みにふさわしいテーマの浮世絵や現代美術～

千葉市美術館では、所蔵作品展「CCMAコレクション いま／むかし うらがわ」を以下のとおり開催しますので、お知らせします。

本展では、千葉市美術館の所蔵作品の中から、夏休みにふさわしいテーマで選んだ江戸絵画と現代美術の作品あわせて約150点を紹介します。

開催にあたりまして、8月4日（金）15：00から記者の皆さまへの披露説明会を実施します、ぜひ取材にお越しください。

1 会期 平成29年8月5日（土）～8月27日（日）
※会期中の休館日なし

2 会場 千葉市美術館（中央区中央3-10-8）

3 主催 千葉市美術館

4 ポイント ◆江戸美術も現代美術も一緒に楽しめる

「うらがわ」というテーマをもとに、千葉市美術館の所蔵品の中でも人気の高い浮世絵と、質の高いコレクションが評判の現代美術を同時に見ることができる所蔵作品展です。特に、これが江戸時代に描かれた浮世絵か、と驚くような構図が魅力の歌川国芳うたがわくによしの作品や、国内外で評価される現代美術家・宮島達男みやじまたつおによる星空が地上に落ちてきたかのような大掛かりな作品《地の天》は必見です。

◆夏休みにピッタリ！

暑い夏には涼しい美術館がおすすめです。本展では怪談をテーマにした作品も展示されるので、こころも体も涼しくなります。縁日やギャラリークルーズなど、小・中学生を対象とした恒例のイベントも盛りだくさん。所蔵作品展のため、観覧料も一般200円、高校生以下は無料とオトクになっており、夏休みに大人から子どもまで一緒に楽しむことができます。

◆親子で美術館を楽しもう！

通常は休館日の第一月曜日ですが、本展の第一月曜日にあたる8月7日は「わくわく親子デー」と題し、小さなお子さん連れの方や、小学生の親子が楽しめるイベントが盛りだくさんの一日に！もちろん、当日は親子以外の方もご参加いただけます。

（イベントの例）おしゃべりギャラリートーク、工作&鑑賞ワークショップなど

- 5 観覧料 一般 200円(160円)、大学生 150円(120円)
※千葉県在住の65歳以上の方、小・中学生、高校生および障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料。
※()内は団体20人以上の料金。
- 6 関連企画 展覧会に関連して、ワークショップや縁日、中学生向けのギャラリークルーズなど夏休みにふさわしい様々なイベントを行います。

「CCMA コレクション いま／むかし うらがわ」披露説明会 開催概要

日時 8月4日(金) 15:00から
場所 千葉市美術館 10階会議室
内容 展示作品をご覧いただき、主な展示作品の見所などを担当学芸員からご説明いたします。

<本件に関するお問い合わせ先> 千葉市美術館 担当学芸員 畑井 恵、松岡 まり江
広報担当 磯野 愛
〒260-8733 中央区中央3-10-8
電話 043-221-2311
FAX 043-221-2316
E-Mail isono@ccma-net.jp